BI-SEMANARIO
No. 750 - S. PAULO 8 DE JANEIRO DE 1932

Noticias do Brazil

Director-Proprietario SEISAKU KUROISHI

Redacção e Administração
Rua Fagundes No. 16 - Teleph. 7-4670

伯剌西爾時報

本紙發行所 聖市ファアンアス街一六 電話七一四六七〇番 伯剌西爾時報社
第二回發行 豐年拾六ミル
豐年拾ミル
豐ケ月參ミル
豐ケ年參拾ミル
豐ケ年參拾六ミル
豐ケ年半參拾ミル
購讀料

支那東北軍終に錦州を退却
大部分は匪賊化す

本庄司令官の要求は遂に實現され、愈々支那軍は錦州を退却して山海關方面に引揚げつゝある事實は左に掲ぐる特電によって明瞭となつた。

大石橋三十一日發

錦州軍撤退の事實有無の偵察を命ぜられたる我空軍の一機は非常なる危險を冒して低空飛行を試み仔細に敵情を偵察したるがその報告によれば、錦州軍は軍用列車に兵士、軍馬及び兵器を滿載して續々山海關方面に總退却中である、奉天三十一日發

昨三十日午後一時迄に山海關を通過し關内に撤退した東北軍の軍用列車は四臺で兵數約二千五百、砲及び軍需品を滿載したり、また錦州よりの避難民の言を綜合するに退却前に錦州附近を悉く掠奪し、兵器携帶の儘逃走したる兵甚だ多しと、豫て遼西方面に蟠居しをる兵匪は我軍の斷乎たる決意に屈して關内に逃げ歸つたが未だ大部分は匪賊化してをる。

問題の錦州から愈々支那軍が全部撤退したとならば、是によつて一先づ日支間の戰鬪は打切りとなるであらうと軍部當局は觀てゐるが、これから滿蒙の立直し即ち自治體の新建設に一歩を踏み出す事になる。

滿鐵の一線は實に我國の生命を扼する重大線である事は言を俟たぬ所であるが、此の方面を張學良一派の横暴なる軍閥の跳梁に任すことは永久に我國が脅威を受ける理であるから我軍部當局は決然起つて幣原軟弱外交を排撃しつゝ國民の輿望を肩つて滿洲にある支那軍一掃の擧に出たのである。然るに十一月には既に此の事變の軍事行動は終局に近づいてゐたが、錦州政府が靜穩なる滿鐵沿線方面に對して別動隊を使嗾し治安擾亂的行動をなし終に我本庄司令官をして錦州軍の撤退か然らざれば之を擊滅し禍根を絶たんと聲明せしめたのであるが、偶々我空軍の活動に端を發し錦州爆撃が針小棒大に傳へられて米國々務卿スチムスン氏の所謂失言問題が勃發したが、我國民の一致的決意の固きに案外したる米國は少々腰となり漸く事なきを得たるも一時は日米兩國間に微妙な氣遷が動いた事は否定出來ぬ事實である。

十二月十一日發行の本紙に、國際信義に悖る米國政府の輕擧の題下に當時の情勢をいち早く報道したが爰にその事件につき詳記してみる。

錦州爆撃の誤報によつて釀されたスチムスン國務卿の重大なる聲明なるものは日米兩國に於て一大センセーションを巻き起した、當時米國聯合通信は次の如き報道をなした。

米國政府は滿洲の日本軍が天津の事態を理由に大部隊を錦州方面に向つて派遣したとの情報に接し日本軍にいよ〳〵警備兵に誰何されたが、答辯の行違ひから一時兵營に罷致され

日章旗飜へる
錦州に平和氣分漲る
支那商人の大喜び

支那軍撤退して入れ更りに日本軍が錦州へ來たつて以來遽に購買力は旺んとなり銀相場は騰貴して物價は忽ち四割方も奔騰した、兵隊に物を賣つたら金は金だが延べ金のお見舞位がおちであつた支那商人には、何んでも云ひ値で買つて呉れる日本兵士は天から降つて來た福の神だ、金拂ひは好いし商品はしこたま賣れるときたから支那商民はドシ〳〵商賣を始めた、往來は繁るが如く雜踏し、市街は急激に盛殷を來たし平和の氣は充ち滿ちて旭に輝く日章旗は空高く飜へつて國務長官を訪問せしめ厚く遺憾の意を表すると共に暴行を加へたる日本人通譯某を即時免職し他の二名の兵士も夫々適當なる所置をなしたる旨傳へる事に決定した、正金は之を借入金の增擔保として借入先へ提供し、

日本軍警備兵
米國領事を毆打す
我釋明に不滿を感ず

四日ハルビン駐在米國總領事チエンバーレン氏は自動車にて奉天よりハルビンへ歸る途中日本兵より毆打されて負傷したと云ふので、此の報道は各方面の耳目を聳動しつゝある。

ワシントンよりの入電に由れば日本外務省は五日午後出淵大使に對し日本大使は釋明大いに努めたが米國官邊では未だ尚不滿に感じてをる模樣である。

偵察機行衛不明
我空軍最初の犧牲

大石橋一日發

三十日敵情視察に向つたまゝ行方不明となつた小野田軍曹、小川伍長の偵察機は打虎山南方八キロの地點に燒却されをるを本日偵察機が發見し直ちに捜索隊を出動させた、我飛行隊最初の犧牲者として惜しまれてゐる。

地方長官會議開かる

犬養内閣成立の趣旨並に使命を徹底せしむる爲、政府は愈々全國地方長官會議を來る十四、十五兩日に亘り開催し政府根本方針につき訓示するに決定。

關東長官後任定まる

關東長官後任は勅選貴族院議員山岡萬之助博士に内定し七日中に山岡氏の回答を得て直ちに内相は就任式を行ふ筈であると。

預金部の融通で正金銀行が一息吐く

六日の預金部運用委員會に於て問題の正金銀行借入金一億二千萬圓の對策に就き協議の結果、預金部所有の外債中から磅及び弗の外債約六千萬圓を正金へ後日買戻す條件付で賣却する事に

聯邦内閣重要會議

現在の窮狀を一時凌ぐ事になつた、しかし預金部資金が政府失政の跡仕末に充當せらるゝ事は預金部本來の精神を沒却するものとして大藏省内にも相當非難の聲が高い。

◇政界ノビダーデ◇

バラナ州政界の動き

最近バラナ州執政官の辭職、聖州政界の動搖等々重大事件頻々と起る昨今、聯邦主腦部では時ならぬ多忙振りを見せてゐる、一昨日も早朝からゼツリオ大統領は閣員全部をカテ宮に召集して長時間に亘り重要協議を遂げた模樣である。

大學生憲政要望

六日の預金部運用委員會に於て問題の正金銀行借入金一億二千萬圓の對策に就き協議の結果、預金部所有の外債中から磅及び弗の外債約六千萬圓を正金へ後日買戻す條件付で賣却する事に決定した、正金は之を借入金の增擔保として借入先へ提供し、

憲政復歸速急の聲は現下各州に於て喧しく絶叫されつゝあるが當市法科大學生の一團は、運動促進の爲め首都リオ府大學生と連絡運動の協定成り愈々表面的促進運動に入る模樣が報ぜられてゐる。

に關する日米兩國政府今日までの友誼的折衝の經過に鑑みてこの錦州方面の事態を極めて重視し『かくては最早平和的解決の最後の希望も無に歸すべし』となし國務卿スチムスン氏の手によつて容易ならざる手段がとられるに至つたかくして國務卿は日本政府と變渉經過を斷然公表する決意をなし次の如く發表した。

『日本政府は僅か三日前に米國政府に對し誤解の恐れなき最も直接的な文書をもつて錦州攻撃の意思なきことを誓約せるに拘らず、錦州政府に攻撃を加へんとする行動に出た事は日本の誓約の頼むに足らざることを示すものである』と一方日本側に於ては之に對して米國々務卿の評告的聲明であるとし飽くまで其の責任を糾彈すべく出淵駐米大使をしてスチムスン氏に會見せしむる等問題は以外に擴大し波紋を巻起したるに國務卿奮駁し大統領と協議の結果一切の事實を否認して新聞の誤報といふ事にしてしまつた我政府も之を追窮せず一切を水に流す事になり此の事件は漸く落着した。

この事件の跡を眺めて考へさせられる事は多分にある、それは我國の滿洲に於ける行動が世界各國から非常な關心を以て注視されてゐる事である、殊に國際聯盟以外に米國から監視的態度をもつて絶へず傍觀されてゐる事である。

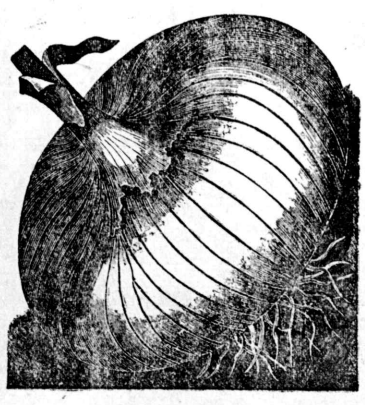
國際聯盟は職務上この紛爭に關心を有つは無理からぬが米國の場の獨占的野心を抱いて事毎に日本を嫉視し陰に陽に妨害的行動をとつてゐる事である。

平洋に横む日本が餘りに進展する事に脅威を感じて常に國威の總てを傾倒せんと身構へたものと信ぜらるるのである。

新鮮な種子

直接歐洲より輸入せし

新鮮にして優良なる野菜種子、花類の種子を發芽保證のもとに提供いたします、發芽せぬ時は代金は返却いたします



價格 小包 百箇 九$000 同 千箇 八〇$000
○アルファセ各種(キロ) 一〇,〇〇〇 ○伊太利南瓜 一八,〇〇〇
○黄赤カナリヤセボラ 二八,〇〇〇 ○人參各種 一〇,〇〇〇 ○レンコリヤ・リザ 一八,〇〇〇 ○コサベフロール 一三〇,〇〇〇(サン・カエタノ優良種) ○ピメントン各種 三〇,〇〇〇 ○大根各種 一六,〇〇〇 ○レギヨ各種 一〇,〇〇〇
○硫酸銅(英國製、キロ) 二,四〇 ○智利硝石(六〇キロ袋) 二〇,〇〇〇 ○アンモニヤ(六〇キロ袋) 六六,〇〇〇 ○昇華硫黄細粉(キロ) 一,三〇〇 ○噴霧器(ウエルモール) 一一〇,〇〇〇
製錬必要の方は御申越し下れさば直に送りいたします

CASA TOZAN
MIZUKAMI & CIA.
COMMISSARIOS
Praça Mauá, 25 — Caixa Postal, 911
Telephone, 2837 — Endereço Telegraphico "TOZAN"
SANTOS

サントス市
珈琲コミサリオ
カーザ東山
ミヅカミ・イ・コンパニア
郵函……九一一號
電話セントラル二五三七號
電信略號「TOZAN」
弊店取引方法は御照會次第御回報申上候

CARLOS CORRADINI
"CASA DAS SEMENTES"
ブラジルに於ける唯一の種子專門店 Rua São Caetano, N°. 42 São Paulo

黄禍論は昔の夢（上）

文學界の權威ジョン・リベイロ氏が、最近ミゲル・コート教授の言つたやうな、黄禍論を發表したのに對し、聖市新聞界の知名の記者アレシヤンドレ・コンデル氏は痛快な反駁論を公開し、クリスマス・プレセントに贈つたは、左の一文である。

教養ある同胞諸君（伯國人を指して）諸君の既に知れる處の文學界の權威者ジョン・リベイロは、最近問題に事缺いて、舊臭い黄禍論を世に持出されたが、氏は有名であるだけ、それだけ此の問題の發表は時代遲れのものとして大失敗であつた。

何せならば黄禍論云々は恰度獨禍云々が叫ばれた時と其の軌を一にする愚論であつて、彼のウエンセスラウ政府時代にサンタカタリーナ州内の獨逸人を問題にして、案外の反響ありし時代を吾々に想起せしむるの外何等得る處がないからである、然し文學界は勿論、一般社會に於ては、現今そんな馬鹿氣た時代遲れの愚論を持出す者がなかつたので、吾人は涼しい氣持でゐたのである。

ミゲール・コート教授—成る程教授は伯國醫學界の權威者である、同教授を相手に吾輩の如き若者が太刀打ちの出來やう筈がなく、またそんな事を思つたこともない、然しそれは醫學上の事で、社會的方面から論ずる黄禍論に對してなら、ミゲール・コート先生であらうと、ジョンリベイロ氏であらうと、少しも遠慮する處なく、五分〳〵で議論する自信がある。更めて言ふが、黄禍と云はず、何々禍と云ふやうな愚論は今日では最早や終熄した筈である、日本と伯國とは第一に大いした遠距離だ、此處は啻に日本人の物でもなくまして英人の物でも、伊太利人の物でも、獨逸人の物てもない此處へ來たが最後皆んな伯國化して仕舞ふのだ。

經濟欄

聯邦政府の本年度豫算確定

本年度（一九三二）の伯國聯邦政府歳入出豫算案確定令が布告された

歳入豫算	一〇九、五三五、八〇〇$〇〇〇（金）
歳出豫算	一、三九二、七五一、五〇〇（紙）
	三四、四〇五、六四三、三〇五（金）
	一、三九四、二八五、二四九、八八六（紙）
歳出内譯	
司法内務	八一、五〇〇、〇〇〇$〇〇〇（紙）
外務	三、五七九、一四三、八三〇（金）
海軍	一〇、九〇三、三一〇、〇〇〇（紙）
	一五〇、〇〇〇、〇〇〇（金）
陸軍	一四八、三八六、七八五、〇〇〇（紙）
	一〇〇、〇〇〇、〇〇〇（金）
農務	二六五、〇〇〇、〇〇〇、〇〇〇（紙）
	四一、二〇八、三三三（金）
交通	三八、三〇〇、〇〇〇、〇〇〇（紙）
	九、四八九、四三一、七七六（金）
教育衛生	四〇〇、六四三、六九八、九九七（紙）
	四、〇九〇、四二九、六二一（金）
勞働商工	七〇、〇〇〇、〇〇〇、〇〇〇（紙）
	二〇九、三〇一、三四二（金）
大藏省	一六、四三一、一七三、五〇〇（紙）
	一六、七四六、一三八、三三四（金）
	八六三、一二一、三四七、四四九（紙）

歳入内譯（主ナルモノ）

一、税收入

A、輸入税	一〇四、八三八、八〇〇$〇〇〇（金）
船舶出入税	二、二三〇、〇〇〇、〇〇〇（紙）
滯泊税	
附加税	
B、消費税	四四三、六六五〇〇〇、〇〇〇（紙）
C、印紙税	二〇、〇〇〇、〇〇〇、〇〇〇（金）
通交税	二五九、五〇〇、〇〇〇、〇〇〇（紙）
D、所得税	一、〇〇〇、〇〇〇（金）
E、雜税	一〇九、八〇〇、〇〇〇、〇〇〇（紙）
	一、七〇〇、〇〇〇、〇〇〇（金）
	四、五四八、〇〇〇、〇〇〇（紙）

二、國有財産收入

三、官業收入

A、郵便電信	一、四〇〇、〇〇〇、〇〇〇（金）
	七五、〇〇〇、〇〇〇、〇〇〇（紙）
B、「官報」發行	一、一〇〇、〇〇〇、〇〇〇（紙）
C、鐵道中央線及其附屬線	一四五、七六〇、〇〇〇、〇〇〇（紙）
ノロエステ鐵道	二五、〇〇〇、〇〇〇、〇〇〇（紙）

（以上は歳入見積略確定せるもの、掲載）

毎日拾萬袋の珈琲代金支拂

舊臘三十日伯國珈琲局は珈琲買上げ代金支拂ひ及びストック買上げ資金融通を目的に伯國銀行との間にクレヂット設定契約を完成した、之に關し珈琲局幹部の一人たるグスタボ・コレア氏を訪へば

「去年末に貳拾萬コントスの借出しが成立した爲珈琲局を仲立としてどし〳〵買收珈琲代金の支拂が舊臘三十日から爲されつゝある」と

尚其の決濟高は毎日平均拾萬袋に上り、この方面へのうるほひ多大なるものあるべしと年頭に當り一般注視の的となりつつある。

珈琲輸出高

四日の伯國珈琲局で報告された所によると一九三一年十二月三十一日迄に輸出された珈琲は

サントス……	二、〇九三、一二八袋
リオ……	五七一、五〇八
ビクトリア……	一五九、五九五
ニツセロイ……	一、三五一
其他各港……	二〇二

合計二、八二五、九八四サッコであつた。

働「伯國へ來てけ」大に儲け

イビチンガ市　栗栖生

ブラジルと一口に言つて了へばそれまでだが、實際のブラジルは一生かゝつても知ることの出來ないほど廣大な國だ。現在相當開發せられて居るサンパウロ州といへども未だ〳〵これからだ、況んや未開の他州がサンパウロ州程度に開發せられるまでには、恐らく今後なほ數十年、幾百萬人の勞力を要する此の天惠國が大和民族の移住を歡迎して居るのだから、我々は喜んで移住してしかるべきなれど年々の移住者が少數とは何事たらん。

無税で、植付後除草だけして居れば食ふには困らぬブラジルを生活難國とは笑止の沙汰だ。

吾人に言はすれば之れは當事者の責任だ、當地を訪づれる視察者を觀るに、彼等はブラジル全般を視察せず、單に同胞植民地を視て事足れりと歸國し、得た貧弱な知識を以て、ブラジル通を振廻すのだからたまらない、ブラジルの眞相など傳へられるどころか、却つて『あんな遠い所まで行つて、小屋に住み、朝から晩まで働いてなほ金は殘らず、借金が出來るそうな、同じ借金するなら、内地で苦勞した方が良い』と一般に想はせるやうになる。

當事者、一般視察者、古參株達はよろしく廣くブラジルを觀た上で、宣傳又は通信して頂きたい、現に一部の邦人中には裸一貫で來て相當な成績を擧げて居る者もあり、殊にこの不景氣な時に當つて着々活動して居る歐洲各國の移民達を觀て戴きたい勿論今後の渡伯者は農業方面ばかりでなく、商工業方面にも進出し、大和民族の地盤を各方面に得たいものである。

よく母國に於て話題になる産兒制限なんて、天惠國ブラジルが日本移民を歡迎してゐる間は必要ない、母國の人口問題、食糧問題、引いては生活難、就職難を如何にするかを考へる暇に、一度ブラジルに來たまへ、そして實際にブラジルを觀、一人たりとも多く海外に出し、一品たりとも日本品を輸出し、一文でも金を母國へ入れる方針を樹てることが目下の急務ではあるまいか。

聖市主要農産物相場表

……一月現在……

品名		2日	4日	5日
珈琲四級十基		15$400	15$400	15$400
砂糖（六十基）	特上品	43.000	44.000	44.000
同	中白品	29.500	29.500	29.500
白米（六十基）	一等品	37.000	37.000	
同	三等品	31.000	31.000	
マンヂオカ粉内國品		19.000	19.000	19·000
小麥粉内國品		33.500	33.000	33.000
豆（六十基）ムラチンニヨ		7.500	7.500	9.000
ミリオ（60基）アマレリニヨ		16.500	16.500	16.200
同	アマレロン	14.800	14.500	14.000
同	普通品	14.800	14.500	14.000
アルゴドン五級品		57.000	57.000	57.000
マモナ（一基）	中粒品	.530	.530	.530
アルフアルフア（一基）		.200	.200	.200
豚脂（六十キロ）		157.000	157.000	157.000
油（二十リツトル）		69.000	69.000	69.000
馬鈴薯アマレラ上等		22.000	22.000	22.000
バナナ歐洲向十二房		42.000	42.000	42.000
石油（スタンダード二罐）		49.000	49·000	49.000
鹽（普通二十キロ）		4.200	4.200	4.200

註……雜穀類軟調　マンジヨカ　フエジヨンは新安値現出　棉市場は依然高値維持

Machina Estação Itariry

Proprietario MOREIRA VIEGA & CIA. S. PAULO L. Santos-Juquia

不景氣を追ひ拂ふべく

イタリリイ驛に精米所を求めて共存共營を主義として極く好條件の下にサーク、ヴアジーユ、金錢の御用立等御便利を取り計らひます

多少に係らず御用命下さい

特にミモは何千俵でも一時に買入れます

支配人　與那嶺仁五郎

J. YONAMINE
Estação Itariry
Linha Santos-Juquia

各位

御挨拶

小生伯國在住中は公私共一方ならざる御愛顧を蒙り難有奉存候　陳者今般歸朝相命せられ不日りお丸にて出發の事と相成り候に就ては今後共宜敷御引立賜り度、御禮旁々御挨拶申上候

昭和七年一月四日

大阪商船會社　酒寄守

辱矩諸賢各位

この實證を握め發芽百パーセント

蒔き付け時が來ました、多收穫を望まれる方々へは壓倒的好評ある發芽試驗所の純良種をお奬め致します。失敗は二度と繰返しますな、躊躇は成功の妨げとなります、左記新種を皆樣の御批判を仰ぐ弊店の意氣と眞劍に良種の普及徹底に且つ皆樣の御期待に副はんが爲めの努力を以て驀進しつつある所を愛せられ多少の御試作を御願ひ申上ます。

時無、練馬、宮重、方領、櫻島、聖護院、廿日、四十日、東京、美濃九日、尻太各大根

天王寺、聖護院、時無、改良根、大王各蕪

朝鮮、山東、線縮、芝罘、包頭蓮、體菜、杓子、千筋水菜、京菜、からし、ほれん草、三つ葉、不斷草、新菊各菜類

青長胡瓜、筋成胡瓜、大白仙、牛房、金時人參、東京太葱、根深一本葱、大長茄子、セボーラ、カナリヤ、デツポーリヨ其他伯國種

コンデ・サルゼーダス一五A

聖市中矢商店

郵函—二九九五號

謹賀新年

無資金ニテ成功ヲ望マレル者來談

獨身者ニテ獨立事業ヲ望マレル者來談

農ハ野菜諸作物製炭等

リオクラル驛

カトリツコ大學校内

藤井怡策宛

乳母

生後四ヶ月。身體強壯の方至急御來談下さい

ルア　コンデ・サルゼーダス二〇

倉本せい子

貸寢台

親切丁寧

室、寢具清美

御出聖の節は宜敷御利用被下度御用命の程

中矢商店下隣二軒目

西田盛

聖市コンデサルゼーダス貳壹

長男悌一儀永年病氣ノ處藥石其効無ク十二月十七日午前一時遂ニ永眠致シ同日午後五時カタンデウバ共同墓地ニ埋葬致候尚葬送ノ際ハ遠路ノ處御多忙中ニモ不拘御會葬被下且多大ノ御香典ヲ頂戴致シ一々御拜趨御禮申上可ニ候得共乍略儀紙上ヲ以ツテ御厚禮申上候

十二月十八日

カタンデウバ譯

ケブラデンテ植民地

父　菅原悌吾郎

母　同　シン

親戚　同　雄次

同　貞三郎

友人　津波古充雄

風間佐保三

新城辰一

同　賢之祐

石井宮治

田籠武二郎

遠藤正守

有田與市

高橋榮二郎

三島彦一

奈良藤之助

川濱壽一

小沼正志

萱森彌之次

藤間喜一郎

ブラジルは農業の理想國

リベロン・プレート市　野見山秀雄

世の中は不景氣になつた、世界各國官民協力して、此の不景氣の對策に努力してゐる、其の中に面白い話がある、彼の日本人嫌の北米が、在米日本人に對し又日本人團體に對し、國法を以て幾多の侮辱的壓迫を加へて居る、彼北米、世界第一の黄金國を以て自稱する北米ですら、對日貿易の不振から、日本人對移民法緩和策として例の比率法を適用し樣として居る、之れは何故か、不況より生ずる切拔け策の一つである、日本は北米より多額の木材を輸入して居る、山間僻地に於てもアメリカ松材を以て殿宇を建設して居るのは何故か、内地の材料それよりもヨリ安價にして出來上りが美麗である故であるが、日本内地も此の不況を切拔くべく萬事の事業を縮少せるは勿論なれば、北米からの建築用材も輸入せぬ樣になつた、若し建築するとしても内地産で我慢するは勿論である北米は好況時代の樣に木材の輸出を希望して居る、北米は考へた、之れは余り日本を壓迫したからでは無かろうか、よろしく移民法を加減して對日貿易を盛んならしめねばならぬ、と云ふ所から移民法緩和策が議せられて居るらしい、日本内地に於ける生糸の暴落したのは何故か、御得位先の北米が不況を自覺して華美を捨て木綿着にて我慢する樣になつたので頓と輸出不振となり、現時の樣に二十五圓台となつたのである、北米が對日貿易に氣を病む樣に日本が對米貿易を苦悶する事も皆不景氣の生んだ事實の挿話である、今や日本は此の不況に際し尚一層重大問題を解決せんとして居る、それは即ち滿蒙事變である、此の問題は我等が議するに余り問題が大き過ぎるので、國の政事家に御任せするとして置かう、不景氣の爲め商工事業に於て大なる縮少を余儀なくせられて來た、從つて失業者の群が世界各國に大洪水の樣に溢れ出たのである、其の失業者は自身より就業口を血眼となりて探して居る筈であり、又政府當局も適當の處置を執りつゝあるが、余りにも大袈裟なので實際當惑の狀態である、其の爲め幾多の犯罪は日毎に增加しつゝあるのである澤山の失業者は職を求むるに喘いで居る、其の上毎年〳〵澤山の高等學府の卒業者は花の三月に又も失業の海に溢れ出る、其の人等の就職口は實に五%位のものとすれば實際氣の毒の次第である、日本に於ける人口增殖率は如何かと云ふと實に多大なるもので、出産者と死亡者とを差引して約二千五百人も毎日增殖して居る、それ丈けの失業者の多い上に日々そんな數で增殖しては小さい國に於て如何に生活して行くかの問題は解決に苦しむ事になる、然らば如何にして是れを緩和するか、如何にして解決するかである、是れは日本人として考究せねばならぬ一大問題である、私は思ふ、他に無し、即ち海外への勇飛である然らば何れの國を撰ぶか、北米は駄目、メキシコは不振、チリー、ペルーは家族移民に適しない、アルゼンチンは余り歡迎してない、南洋に其の光明を得ると雖も收容力は極く少量と言はねばならぬ、只々日本人の勇飛發展するは南米ブラジルあるのみである、ブラジル國は日本移民を官民共に歡迎して居る、現時革命政府は當伯國内失業者に對する緩和策として外國移民の入國を禁止發令したのである、然る所我が日本移民のみ入國を許可したのであるが、これは何故かと云ふと、日本移民は精勤である、仕事が綺麗である、法律を守り從順である、國の爲めになる人種であると云ふ定評があるからである、即ち先輩諸氏が今日迄移住者としての本分を固く守り來りたる事に外ならぬと思ふ、然らばそんなに伯國官民が日本人を歡迎して居るならば、なぜ澤山渡伯せぬか、不思議である、ブラジルは生活困難か、決して然らず、コロノ生活即ち勞働者を紹介しても結構に生活して余裕を存して居る事は事實である、最近コロノ諸氏の收支實情を調査して見ると大抵の人が純益を殘して居る、此の上ヨリ以上の利益を得んとするには同一場所に相成るべく定着することが必要と思はれる、それは副業たる養豚等に於てヨリ以上利益を得るからである、日本人の定着心のない事は耕主の誰もが云ふ所で實際の事である會社から契約移民として配耕せらるゝと、配耕せられた耕地は他の耕地よりも劣等の樣に思はれて、契約期間の終了するのを待ち兼ねて轉耕する、果して轉耕先が利潤があるかと云ふと、先づ十中の七、八は裏切られて初の耕地を慕つて居る事實が澤山ある、定着心の乏しい事につきては一般在伯者に自重を求むる次第である。

世界各國中で農業勞働者にして利益を計上して居る國が何處にあるか、各國共に集約的農業に努力して居るが、なか〳〵利益を得る事は出來ぬ、農業に於て一大進歩國のデンマークでも、日本は尚更ら北米に於ても皆然り、各國農業者は皆赤字を示して居る、別して日本では一般農業者の志想が惡化して、時々小作爭議が演ぜられて居る次第である、北米ミシシッピ河沿岸は土地豐饒にして農業經濟の大發展地に於て、昨年中農業者相手に營業して居た大銀行は皆な閉鎖したさうである、然るにブラジル農業者にのみ利益を得ることは實際不思議の樣だが、それが事實である。

それは勞働者が儲ける樣に出來て居る、別して不景氣になつてヨリ以上耕主はコロノ勞働者に意を用ひて、ヨリ以上便利を圖つて居ることは著しく明かである、又、革命政府は勞働者の爲めに、以前勞働者保護法に改訂を加へ、勞働者にヨリ以上有利條項を附加して居るのを見ても、政府の方針が奈邊にあるかも承知出來る事と思ふ、耕主はコロノと契約すると第一住宅を與へる、其の住宅は大抵煉瓦造で一室毎に必ず窓がある、室内は大抵煉瓦敷きになつて居る、共同水道の敷設もしてある、家の裏には大抵菜園場がある、無ければ造る丈けの土地の余裕が與へてある、養豚するマンゲロンが家族數に應じて擴大なものが既成してあつてコロノは自由に放牧して宜しい、牛馬の飼育に牧場パストの擴大なものが既成してある、是れも自由に放牧することが出來る、契約醫があつて安心して働ける、好況時代に四百ミルレースも支拂つて居た耕地が現時に百八十ミルレース位に低下支拂して居るが、然し珈琲園内間作を許して居る、大抵米、黍、豆等の間作を許して居る、昨年の如き百三十ミルレース位支拂つた耕地で黍を作り、約一車を得た其の黍が現時二百ミルレースにて賣買せられて居るので、結局三百八十ミルレースの好況時代と同一賃金となるのである、其の上與作地をヨリ以上提供して居る、これは家族の珈琲園手入作業受負の大小によるか、必ず大小與へて居るからお互の努力次第で澤山貰へる事になる、此の畑より生ずる利益は多大なものである。

珈琲手入賃金と採收賃金とで渡世が出來るとすると（二三年繼續して居るコロノの如きは手入採收賃金の幾分を殘す人がある それは昨年收穫した間與作物を食糧とするから買ふものが非常に尠くなつて自給自足が出來るからである）與間作よりの收入と副業養豚又は雞よりの收入は實際純利となる澤山の事實が証明して居る。

コロノ諸氏で赤字を示して居る人に何故に借金となつたかを尋ねて見ると、必ず家族の誰かが病氣であつた事が判る、健康地に就働することは絶對條件である、斯くの如くブラジルは世界無比な農業勞働者の福音國なのに、日本から渡伯數の僅少なるは何故かと言ふと、澤山理由はあるらしい、内地の不景氣が豫想以上深刻で渡伯用意が出來ない事や、當伯國事情が正確に内地に紹介せられてゐない事、在伯同胞が内地に通信せない事等が最も大なる原因とされてゐる伯國と距離に於て近き伊太利國移民入國數に於て多大なる伊太利國ですらブラジルの眞相がまだ判然と分かつてゐないと云ふ事を聞く、まして日本の如く距離に於て遠隔なる、移民年代に於て新しき、數に於て僅少たるもので、實際ブラジルの眞相の不徹底なるは理の當然なるも、日本より渡伯せらるゝ視察者に於ても大なる缺陷があると思ふ それは昔、殿樣の參勤交代の如く、江戸に上り下りする時の樣に、民情を視察するでなく、只ブラジルに行つた、何線と何線とを旅行した、何驛より何驛に自働車で走つた位で、實際の研究がしてないから、只日本でブラジルは良い所です、皆よくやつて居ます位では、折角の希望者も不安で乘氣になれないのは必然の事である、是れは視察者も在伯同胞者に於ても、お互ひ責任のある話と思はれる。

それから在伯同胞の中で、内地に通信して居る人が幾人あるだろうか、來伯三年にもなると伯國に慣れつ子となつて、日本に書信を認める人は極めて尠なくなる、日本に毎月通信する人は來伯日の淺い、ブラジルの事情は判らず、仕事は辛いと云ふので大抵泣事の書信である、それでは折角官民一致一生懸命ブラジル宣傳を行つても何の効もない、ブラジルを紹介宣傳するには、在伯者の一本の書信が、能辯を以て語る人よりもヨリ多き値打があるのは事實である、能辯を以て凡ゆるブラジルの長所を講演しても、私の所には斯う云ふ書信が來ました、貴殿の話と大分違つて居ます、と一人が云ふ、折角希望者も渡伯を躊躇すると云ふことになる、その手紙こそ實際のブラジルの眞相を究めず、未だ馴れない農業の加減の判からぬ事や、言葉を解せぬ事やで、見當違ひの悲觀手紙であつて、眞の味を咬み緊めざる人の手紙こそ恐ろしいものである、三年も經つと言葉も多少解り、不自由さも感じなくなる與間作からの收入も有つて、小使に難儀もなくなると、現金なもので、手紙一本書くこともせないが、此の點はお互ひ今日、日本の事情に徵して自重し、是非一年に四、五本位ひ眞相其の儘を故國へ通信すると、茲に二萬五千家族が在伯して居て、一家一年五本宛書くなら十二萬五千通のブラジル通信が日本中に行くのであるから、其の中に少々位ひ泣事の手紙があつても大部分が將來有望だ大に喜んで貰ひたいとあるなら、郷里の人々も成る程と肯き、渡伯希望者も一寸の躊躇もなく速決渡伯と云ふ事になると思はれる、私は『時報』の新年號に何か書けと依頼を受けたので、少し長過ぎたが、在伯同胞―殊に相當長く在伯する同胞―諸君に此の新年を機會に、ブラジルの眞相並に各自の狀態を審かに母國へ通信して頂きたきを望んで筆を擱く

昭和七年度徵集延期ニ關スル告示

昭和七年度徵集延期關係者ハ左記事項心得ノ上昭和七年一月三十一日迄ニ在帝國外徵集延期願又ハ在留申告書を差出スヘシ

記

一、在帝國外徵集延期願　明治四十四年十二月二日ヨリ大正元年十二月一日迄ニ生レタル者ハ（即チ今回初メテ徵集延期ヲ願ハントスル者）在帝國外徵集延期願ヲ一月三十一日迄ニ差出スヘシ（書式參照）

二、在留申告書　既ニ徵集延期ノ許可ヲ受ケタル者ニシテ引續キ昭和七年度徵集延期ヲ願ハントスル者ハ在留申告書ヲ一月三十一日迄ニ差出スヘシ（書式參照、明治二十八年十二月二日ヨリ明治四十四年十二月一日ノ間ニ生レタル者）但シ昭和七年十二月一日ニ年齡三十七年ヲ過クル者ハ在留申告書ヲ提出スル要ナシ

三、在留申告書及在帝國外徵集延期願ノ「日附」ハ昭和六年十二月一日以降ト爲スコト、尚右書類ノ受付ハ便宜十一月十五日ヨリ開始ス

四、在留申告書及在帝國外徵集延期願ハ直接管轄公館ヨリ本人ノ本籍地府縣廳宛四月十五日迄ニ到着スル樣發送スルヲ要スルニ付必ス一月三十一日迄ニ提出スルコト

期日後ノ願出ハ之ヲ受理セズ

五、願書ハ正副貳通送附スルコト

手數料送附ノ要ナキモ願書到着ノ通知ヲ希望スルモノハ返信料郵券二百レース同封ノコト

六、在帝國外徵集延期願及在留申告書ハ各管轄在外公館宛提出スルコト

七、在留申告書及在帝國外徵集延期願ノ樣式左ノ如シ

在留申告書

一、本人　氏名
二、本籍地　府縣郡市町村字番地
三、現住地　伯國州線驛耕地
四、初メテ徵集ヲ延期セラレタル年月日　年月日

（不詳ノ場合ハ記載無モ便宜受理ス）

右及申告候也

昭和　年　月　日

本人　氏名　㊞

（證明餘白ヲ殘シ置クヘシ）

在帝國外徵集延期願

一、本人　氏名　生年月日
二、本籍地　府縣郡市町村字番地
三、在留地　伯國州線驛耕地
四、帝國内出發年月日　年月日港出發

右ノ通リ帝國外ノ地ニ在留中ニ付兵役法第四十二條ニ依リ徵集延期相成度候也

昭和　年　月　日

本人　氏名　㊞

聯隊區徵兵官　殿

（證明餘白ヲ殘シ置クヘシ）

在サンパウロ　日本總領事館　Consulado Geral do Japão Caixa Postal, 1167 São Paulo

在バウルー　日本領事館　Consulado oo Japão Caixa Postal, "A" Baurú

在リオデジヤネイロ　日本領事館　Consulado do Japão Caixa, 30 Rio de Janeiro

在リベロンプレート　日本總領事館分館　Consulado do Japão Caixa, 144 Ribeirão Preto

在サントス　日本總領事館出張所　Consulado do JapãoCaixa Postal, 666 Santos

パナイ日會美擧

リンス驛を距つる四十キロメートルのパイナ植民地日本人會では、會員の和合一致に依つて近頃珍らしい善行が現はれた、と云ふのは元同植民地に在住したことのある熊本縣人高橋勝巳氏は、昨年の五月頃から今日まで病氣の爲めリンス市の宿屋に出で療養をしてゐると云ふものゝ折柄の不景氣に負債は嵩む一方で如何んとも爲す術なく、是れを見兼ねたパイナ日會長佐藤一郎氏は日會役員會を開き寄附金の募集の決議を爲し役員手分けして寄附金貰ひに廻つた處意外にも植民者の同情を惹き相當額に達したので、何れ近日勝巳氏を引取り更に療養を加へしむるになるとは近頃珍らしい美擧と云ふべきである。

情操教育に對する學務部の試み

ブラジルに育つ兒童に情操教育の缺けてゐる事は、少しく教育に理解ある者は氣のつく所であるが、ノロエステの中心リンス中央日本人會學務部では學園の原先生等と協議の上來る十五日父兄合同の演藝會を催ほす由で其の主旨並に順序は左の如くである。

拜啓益々御清適奉賀候

却説今日の兒童教育上情操教育の必要なるは今更申すまでもなきことに御座候處現に伯國に於て教職を奉ずる吾々に執つては情操教育に最も緊密なる關係を有する唱歌科の教授に非常なる困難を痛感する實狀に有之此の現狀に鑑み下名發起人等は唱歌教材實地研究會なるものを發起して左記の通り相催し度候に付奮つて御出席下され度此段御案内申上候

記

一、場所　リンス市リンス學園
二、日時　自昭和七年正月十五日至昭和七年正月廿二日
三、會費　拾釪也
四、設備　(一)オルガン(二)練習曲目三十種(三)宿泊賄方實費

發起人　原　篤　田中又夫　今井貞義

後援　リンス中央日本人會學務部

追而準備の都合もあり御手數乍ら御出席の諾否をリンス學園まで御回答下され度願上候

教授は福島捨吉氏の夫人

イデアル小學校の第一回學藝會

イデアル小學校と云へば今井教師を直ぐ思ひ出す程熱心な教師を持つ同小學校は、舊臘廿五日午後五時から多羅間耕地倉庫に於て第一回學藝會を催ほしたが僅か四ケ月の短時日に教へ込んだものとしてはトテも上出來で如何に今井氏の苦心されたかゞ窺はれ、多羅間氏の如きは感極まつた面持にて三十分以上も激賞演說を遣つた位ひであつた。同校は是れまで日本科がなかつたが、今回の今井教師の試みに成る學藝會に依つて植民地の父兄も大に感ずる處があり、殊に兒童に情操教育の等閑に附すべからざるを痛感し急に同校入學の兒童數を增すに至つたとは新年に聞く良い音信れである。

◆學藝プログラム

1	童踊	飛行機	女生
2	讀方	木ノハ	磯邊
3	話方	よい子	松本
4	童踊	夕やけ小やけ	女生
5	同	雨だれ	男生
6	對話	水兵の母	男生
7	合唱	伯國語唱歌	女生
8	童踊	ちくおんき	小女生
9	讀方	日と風	坂部
10	童踊	はまちどり	女生
11	讀方	一太郎やい	糸數
12	童踊	すゞめの子	女生
13	讀方	五一ぢいさん	かゞづ
14	兒童劇	まよひ子(一幕)	女生
15	話方	母のあい	谷口
16	合唱	伯國語唱歌	男生
17	讀方	うちの子猫	山下
18	童踊	雨がふる	女生
19	讀方	サルトカニ	山根
20	兒童劇	マリーのきてん	男女生
21	童踊	青蛙	男生
22	童踊	月の沙漠	女生
23	讀方	獅子と武士	万成
24	童踊	ぼんぼこ狸	女生
25	朗讀	きようだい	女生
26	童謠	おもひ出(B)	女生
27	合唱	みどりの森	男生
28	童踊	しやぼんだま	女生
29	對話	かんがへもの	男生
30	學校劇	なつかしき追憶(四幕)	男女生
31	童踊	秋の夜	女生
32	獨演	唱歌三つ	
23	童踊	あたい鳥	女生
24	童話劇	羽ごろも(一幕)	男女生
35	童踊	村の祭	女生
36	同	おてんとさん	男生
37	劇	巡禮おつる	女生
38	童踊	おもひで(A)	女生
39	同	汽車の旅	女生
40	童話劇	白うさぎ(五幕)	男女生
42	同	花さかぢゝい(二幕)	男女生
43	童踊	流れ星	女生

全文化植民地の懸賞附雄辯大會

舊臘廿九日パラガス驛文化植民地青年會館に於て青年會主催の懸賞辯論大會が午後一時から左のプログラムに依つて開催熱辯火を發する如きであつて、附近在住者も多數見へ頗る盛大であつた

一、開會の辭　部長　高橋　正也
大會開催に至る迄の經緯と會員を慰し辯論について少しく希望を述ぶ
一、吾等の理想鄕　會員　若松　英雄
眞面目な熱叫理想鄕建設を論ず
一、眞劍の努力　父兄　松永　繁
世界的不景氣打解策は眞劍の努力にありと
一、感想　會員　横川　正
實地農學について研究を述ぶ
一、飜量の發揮　父兄　岸戸　茂吉
不況時の覺悟と將來に對する理想
一、現在の苦い體驗を唯一の資本として堅實なる第一歩を　會員　大竹　七郎
一、新鮮なる回想　會員　渡部　重
進化せる神と人間生活を基調とせる回想
一、民族の危機　父兄　湯淺　政雄
信仰雜感、腐りたる民族よ醒よ、然らざれば汝の前に滅亡か自滅あるのみ
一、全文化懸賞辯論大會所感　父兄　中森憲太郎
大會雜評、眞の青年は年齢によるにあらずと獅子吼
一、衛生について(番外)　父兄　特山　宗吉
便所を造りませうと說く
一、閉會の辭　會長　野澤　永慶
一般投票によりて
一等、松永繁、大竹七郎(同點)
二等、渡部重

文化植民地雜信

新年拜賀式＝一月一日午前九時より植民地事務所前の廣場に於て新年拜賀式を行ひ、在植者一同參集新年を祝し合ひ、二日午後一時からは青年會主催にて青年會館に於て父兄對青年の討論會開催されたが、演題は左の如くで聽衆大なる感動を與へた

一、男か女か
二、第二世に邦語教育の可否

又三日に催ほした新年俳句會は南仙子、愛橋客井夫、十字星、汀打浪等の主宰する石斧吟社が主となり、更に内容を更新したので大いに新味を現はした。

日本映画の夕　大當り

サント・アナスタシオの町に住む十五家族の人々は何事にも纏りの良いので評判だが、今回日伯シネマの地方巡業を機會に映畫を借り受け一つは母國文化の宣傳に一つは入場料をイグレジヤの寄附に當てやうとの二大目的を立て、費用全部十五家族持ちの入場料寄附と云ふ事に一決去月廿日夜市内活動常設館を借り受け日本デー映畫の夕を催したが必死に宣傳したのとサ・アナスタシオ開て十五年來最初の催しだつたので人氣を呼び、場内は文字通り立錘の餘地なき程の盛況を呈した。

外人に初めて日本の映畫公開夫れは彼等に取つて驚異であらねばならない中にも、大觀兵式、觀艦式には、君が代のラッパ、御召艦榛名の艦上高く天皇旗が上つたのを合圖に車艦マーチの各レコードを擴聲機にて伴奏したので内外人等しく我が皇室の尊嚴に打たれた如くであつた、中休みとなるや市長代理ドットール・ドミシリオ氏立つて日本人を代表し來客一同に對し來場の謝辭を述べ、日本人の文化國民なるを賞揚した、市長亦立つて日本人に謝意を述べ茲に涙ぐましい劇的シーンを展開したのであるが、斯くの如く盛會を極めた映畫會は木戸錢も豫想外に上り、寄附金高各國人を通じて第一位であつたとの事である、曩に内山總領事の巡視にて外人に好感を與へ、今回は亦映畫を楔に日伯人の親密を濃厚ならしめしは成功であつたと謂ふべきだ。

小學校卒業式

ア・マッシャード驛ブレジョン第二小學校では正月三日卒業式を行つた。

新年拜賀式

元旦　プ・プルデンテ日本人會館に於ては午前十時から日本人會、父兄會、青年會合同の新年拜賀式を行つたが嚴肅なものであつた。

青年會定期總會

プ・プルデンテ青年會では正月三日會館に於て定期總會を開催したが、出席者多く、熱心に本年度の活動事項に關し討議決定するところがあつた。

LOJA POPULAR
Praça da Sé 12 - São Paulo

アメリカに於ける大紡績會社
ローヂヤ・ポプラール
で御買上げ願ひます
品質優良、價格低廉
營業種目
毛織物、絹織物、綿織物、御婦人用白衣、寢臺掛布、フランネル、シャツ類

Hajime Shibuya
Araçatuba Noroests

謹賀新年
昭和七年一月一日
内外雜穀
日用食料品
澁谷商店
アラサツーバ町

謹賀新年
昭和七年元旦
第一モンソン
青年會

賀正
ジエツリーナ植民地
日本人會
會長　高山久吾
副會長　須山梅次郎

謹賀新年
昭和七年一月元旦
第一モンソン
日本人會

A. Yamashita
Rua Pernambuco, 45
AVARÉ—E. F. S.

常に優良な品を安く賣る!!!
所謂薄利多賣主義をモットーとして進んで來ましたが、特に日本品を今回更に一割乃至一割五分の値下げを斷行致しました。
御買物は是非!!
アバレ市
山下商店へ

Casa Aoki
Armazem de Seccos e Molhados
Lins
内外品雜貨
小間物、呉服、食料品
日本品一切
青木商店
ガゾリーナ
エネルジーナ
北西線リンス町(公園の角)
郵函……一三七

△男女洋服　△ブリン　△勞働服　△洋服洗濯
矢部洋服店
リンス市ルイス・ガマ街(菅山分店の隣)

清潔叮寧親切を旨として御便宜を計ります
日本旅館
アラ、クワラ驛前　相田寛雄

驛前で新らしい部屋お泊り下さる皆樣方からきつと御評判を頂きます
ホテル・バストス
移住地行郵便貨物諸事取扱所
ソロ線ランシヤリヤ驛—郵函三四
品川清一

PHARMACIA IRIS
内外藥品一切、調劑正確迅速
イリス藥店
特別大勉强親切丁寧、日本人藥劑師が皆樣の御用を承ります(渡邊銃器店の向ひ)
Rua 11 de Agosto, 72 S. Paulo

大衆文藝

哀勝

神樂城京詩

『おゝ！光春、そちにはこの光秀の心持ちが分つてくれたか、恨みあまる信長に一刀酬いて死ねばこの光秀は本望じや、そちも知つての通りあの晩あの雪の宵、積る恨の數々を武士たる光秀、晴らさずして死ねようか、わしは今、もう地位とか名譽とかそんなものはいらなくなつた只權勢にまかせて人間的に眞面目に生きようとする、わしを地獄に蹴落そうとする信長が憎らしいのじや、わしがこのまゝの一生を終つたなら、わしの子も孫もみんな横暴極りない彼信長の爲虐げられ、さいなまれて苦しみ悶えつゝも、世間の奴たちに無叛者、反逆者、不忠者よと云わるゝことを恐れて生恥をさらさねばならぬのじや、わしはわしのこれまでと同じような恥をわしの可愛いゝ子や孫にさせたくはない、わしは只横暴非道な信長に、一太刀酬いて人間の意地とか情けとか義理とか云ふものを知らしてやり度いのじやわしは世間の奴たちに無叛者と云われようが、不忠呼ばわりをされようが、又例へわしが却つて彼の爲め刺し殺されるとしても本望じや、わしはよろこんで靜かに死んでゆく積りじや、のう光春、わしの心を察してくりやれ』

小暗き灯火は音もなく燃えて二人の影を細長く寫し出し、主從は只暗然と聲をのみました

天正十年毛利平定の命をうけて一先づ郷里龜山に立歸つた光秀は心に固く決する所あり水無月朔日夜半俄かに出陣の早馬を各部將の下へくだしました

連日の梅雨に、あたりは五月闇の墨を流したるが如き暗さ五千の軍兵は闇を縫ふて肅々と進みました、老坂西に走れば備中の道、西すべきか東すべきか、馬を岐路に立てた光秀は遂に鞭を上げて東を指しました

長蛇の如き一隊は東へ東へと京をさして進みました、やがて桂川を押し渡つた時、光秀は馬上高らかに呼わりました

『我が敵はまさに本能寺にあり汝等勇戰敢鬪せよ』

五千の軍兵はこの時初めて悲痛な光秀の心持を知りました

彼等は主君の爲、主君の恥を雪ぐべく決死の誓ひをしました

時ならぬ軍馬の響は、眠れる深夜の京人を驚かしました、鎧の音に武士は夜半の目を醒すとか、信長の近侍、森蘭丸長定は只ならぬ軍馬の物音に夢破られて起き上りざま枕刀をひつさげ欄に走り出てゝ眺むれば、色紫の曉に吹きなびく旗數流

『おゝ！水色桔梗の旗印、さては光秀無叛よな！』

彼はころぶが如く信長の寢所にかけつけました

『長定、取亂したか、見苦しいぞ、敵は何者じや』

『明智光秀無叛に候』

『何と！光秀とな！』

聲の終らざるに早や山門は打ち破られ、明智の軍勢は庭前に亂入しました

『者共用意！』

白羽二重單衣の信長は枕元の弓矢おつとりざま欄に走り出て息をもつかず矢を射放ちましたが流石の信長も不意討には遂にどうすることも出來ませんでしたたちまち弓弦は、ぷつつりと切れました

『槍をもて！槍を……』

聲はかんばしつて高くひゞきたしかに動搖してゐる樣子でした赤襷十文字の侍女が、かひがひしく長柄の槍を捧げましたがこの時すでに猛火は炎々として本堂に燃え上りました

『殘念なり長定最期じや』

斯う云ひすて樣信長は槍投げ捨てゝ寢所にかけ入り、びつしやりと唐紙を閉めました

森蘭丸長定は紅顏花に似つかわしい美少年、袴の股立高く、きりゝと取つて、弓矢の盡きるまで職ひました、本堂に燃えうつゝた猛火は、あかあかとこの繪のように美しい少年武士を照らし出しました

寢所にかけ入つた信長は、腹かき切ろうとしましたが靜かに死の平安を考へて見れば、これまでの自分の專横な所業、殊には光秀に對する自分の仕打、これではいけないと思ひつゝも、權勢のまゝ遂我儘に馴れて横暴に振舞つてきた今日までの自分を顧みて無叛した光秀を憎む心よりも無叛するべくせしめた云はば無叛を起こさせた自分と謂ふものゝ正體を視つめては悲しくさせられました、最後に一口たつた一口光秀に何かやさしく云つてやり度い心持がありながら彼の死んでゆこうとする善心と最後まで生きようとする人間的反抗心とが彼の魂をいら立たして一種云ひようのない殘念さがむらむらとこみ上げて來ました

『光秀はをれに叛いた、乃公は長年養つた光秀に討たれる、いやしくも主君たる乃公に叛いた光秀だ、乃公は殺されても、羽柴がおる清正がおる、まだまだ乃公の下家には正則、勝元數へればきりのない位強い奴たちが控へてゐる、光秀の命も長くはない、何れにせよあいつも馬鹿な奴だ、乃公が乃公を殺すようにやがてあいつも、あいつ自身を殺す、そして乃公達のように世の中の奴達、みんなが知らず知らず自分自身を殺し、亡ぼし、虐げ、苦しんでゆくのだ、光秀は乃公を殺し亡ぼした氣でゐるかも知れぬ、馬鹿な奴が自分の命の風前の燈火のようなのを知ろうとせずに』

天野源衛門は欄を蹴破り信長のかくれ場を探し求めました

おゝ！この影、銀燭ゆらぐ、その障子に黑々と浮き出でた姿おゝ信長の姿！

『えいつ！』

影に向つてつき刺した長柄の槍尖、血潮はさつと紅に障子を染めました

源衛門障子を蹴はづし踏み込みますと信長は胸板眞一文字に突きぬかれ打伏し、かすかに源衛門を見上げ

『源衛門お手柄じやのう、光秀にたつた一こと傳へてくれよ、余は勝つた余はたしかに勝つた余は笑ひながら死んでゆくと』

『天野源衛門定純、信長公の御首賜つたり』

猛火の中に呼ばはる聲が聞こへました

光秀は三條河原に陣を敷き、本能寺の吉左右を待ちあぐんでゐましたが、光春は光秀があの恨みあの憤りを以てしては信長公の御首に對し如何樣の辱づかしめをも與へかねまじく且つは口さがなき世人に主君の首を辱しめた等世評せらるることを慮りひそかに獨斷にて手厚く葬り燒け殘りの白羽羽重單衣の片袖をしるしとして屆出ました

光秀はしばらくそれを見つめてゐましたが忽ち大地に投げつけ、踏みにじり狂人の如く高らかに打笑ひ

『おゝ信長、積年の恨み思ひ知れ』

刄を拔いた彼は一刺二刺その白袖をづたづたに突き刺し、

『光秀今こそ汝の恨を晴したぞあははゝゝゝ』

光秀は斯う云つて又しても魂の拔けた如く打笑ひました、然しそこには主君を討つた何とも云へぬ人間的のさびしさがひしひしと彼自身に迫つてくるのを感ぜずにはゐられませんでした彼は泣きたいような氣分になつて光春を見かへりました

『我が君、信長公ばいまはの際拙者へ『余は勝つた余はたしかに勝つた笑ひ乍ら死んでゆく』との御傳言にござりました』

五月雨はしめやかに卯の花の眞白い、うなじに下りて主君を討つた光秀の胸はあまりにも物寂しい勝者の悲しみで一杯でした

内外雜貨食料品
松屋商店
Telephone, 7-3263
Rua do Commercio, 8 8A
(Pinheiros) S. Paulo

廣告
小學校教師聘したし
給　二〇〇内外
年齡　四〇以上
夫婦者を望む、子供あれば尚可、他に收入の便宜を計る
セーラグランデ
植民地日本人會
K TOMIOKA
Caixa, 69 Riberão Claro
Est. Chavantes
Sorocabana Paraná

土地廉價賣却
【面積】百三十アルケエルス、内十アルケエルスはカンナ栽培中
【位置】聖市郊外タイパス驛、聖市中央街より十八基米カンピナス街道
【地味】蔬菜果樹栽培適地、土地平坦
【建物】ピンガ製造場一棟、ランピキ、モートル付一切
【地權】絶對確實一九二九年聖市第六登記所登記濟
御照會は左記の諸氏へ
芹川貞記　馬見塚竹造　中村嘉吉
Est. Taipas - Linha S. P. Railway

大阪商船會社指定切符取次所
聖市旅館同業組合
末廣　コンデドピニヤール街一C　中山忠太郎　電話……二—五六三八
大和　コンセレイロフルタド街二　坊迫健藏
小川　コンセレイロフルタド街十六　小川源右衛門　電話……二—四四七六
常盤　コンデデサルゼーダス街四一　石原桂造　電話……二—三六九〇
旭　コンデドピニヤール二一　秋田粂三郎　電話……二—一七八二
上地　ポニータ街一一　上地彌造　電話……二—一九三郵函一三三五
東京館　マウア街二九一　仲村渠三郎

FERTILITE
Fabrica de Adubos Organicos Calcareos
ZORIO & ELBEL　Avenida Conselheiro Rodrigues Alves, 139
Caixa Postal, 216 - SANTOS
肥料
サントスニ肥料工場ガ出來マシタ
ブラジルニ於ケル安價ニテ唯一ノ
サンカールサンバツキ
マンカールサンバツキ
ノ二種類ハ
バタタ、セボラ、トマテ、野菜類一切
蜜柑、ウバ、果類一切、カーナコーヒ、コーコ等ニ絶對ニ利メアリマス、疑ヒナクドシドシ御注文御願ヒ申上ゲマス
販賣主任
有川國守
サントス、ペードロ・アメーリコ街一一六

HOTEL SANTOS
Caixa Postal, 923 - Rua 7 de Setembro, 132 - SANTOS
開業御披露
明けまして御目出度う御座います。
今度皆樣の御すゝめで旅館を開業致しました、お休み心地のよいお部屋と美味いお食事で皆樣の御厚意に報い度いと思ひます
何卒御贔負の程願ひます
ホテル サントス
吉廣義助
サントス市セツテ・デセテンブロ街一三二
郵函九二三番（メルカード）

▲日本近信▼

變事支日が……今度は岩手へ崇る……
岩手漁民窮狀に陷つ……
水産物の輸出杜絶から

支那全土に亘る日貨排斥の打撃を受けて、年々二百萬圓に達する岩手縣沿岸の水産物支那輸出は全く杜絶し、數年來の不況―これに次ぐ不漁に、如何にしてそのさゝやかな生活を支へるかに喘いでゐた沿岸十萬の漁民家族はまさに飢餓線上に彷徨してゐる

▼……▲

縣當局の調査に依る最近三ケ年平均の水産物支那輸出高は二百七萬八百六十九圓でこの生産者三萬四千七百八十九名に達してゐる、その主なるものは鮑、するめ、鱶鰭、昆布等で今回の支那輸出杜絶に依つて、この二百餘萬圓の收入が沿岸三萬五千の漁民より奪ひとられた譯で其窮狀、その困憊は枯葦原の如き水田に茫然としてゐる、同縣山間部の凶作地帶の農民と伯仲する

▼……▲

生活の目標を失つた三萬五千の漁民は明日の糧のために『何んとかしてくれ』と代表者を選んで縣に押しかけ、結局他の漁業に依つて救濟せねばならないと云ふ事になつて政府に對して百五十五萬圓の低資融通方を申請する事になつた、漁民は『若し今月中に資金を貸して貰へなければ、鮑を捕つて米の代りに食ふ……』と叫び出して來た

▼……▲

最後に此漁民の悲痛な叫びを聽く

『今日のこの國難、重大な時局に際し我等は餓死するとも暴戻なる支那に屈しない、彼等が毎日食卓に如何に我等が生命を賭して漁獲した食料を欲してゐるか――思ふと小氣味がよい、そこで他の漁業をやらねばならぬから資金を貸してくれと云ふのである、これが我々十萬漁民家族のほんとうの叫びである……』

武藏山
國技を捨てゝ拳闘界へ

大關武藏山が國技をすてゝ拳闘界に入りヘビーウエト選手として國際的に出進するとの報が俄然各方面にセンセエションを起してゐる、この決意は『自分が角界を去り拳闘界に入れば契約金二萬圓が手に入る、之で生家を細く守つて居る老母の將來の生活安定に資し孝養の一端を盡し度い』と云う意思からで武藏山後援會では將來を誤せ度くない爲色々と協議を重ねたが結局從來の格段的躍進で拳闘界に進出したら一段と將來のあるものになるだらうと云うので拳闘界にスタートを切る可く勸める模樣である

學士殿のお巡りさん激增
大正十三年に比し十一倍

内務省警保局では昭和五年度に於ける全國巡査採用數を發表したが、それに依ると三萬三千九百七十二人の志願者中、採用者は三千八百六人で大正十三年の採用者八千百三人に比較すると四千二百九十七人の減員となる

これは不景氣のため轉職及び退職するものが少なくなつたのに基づくものであるが、近年知識階級の就職難から專門學校、大學の卒業者が多數志願する樣になり、大正十三年と比較すると

	大正十三年度	昭和五年度
小學卒	六、五一一	二、二九〇
中學卒	五〇〇	八四二
專門學校卒	四二	一〇一
帝大及び大學卒業者	六	六六

で小學卒業者の就職數が減少し中學卒業者は約一倍半強、專門學校は二倍半強、大學卒業生に至つては實に十一倍の激增となつてをり、所謂知識階級が如何に就職地獄に惱んでゐるかを如實に物語つてゐる。

米國へ學生遊說隊

早大を始め都下大學十七校英語會代表三十四名は、去二十日以來青山會館に集合し、滿蒙事變に關する國際聯盟の態度は認識不足で日本に對する批判に多くの誤謬ありと協議の結果四名の學生遊說隊を一ケ月半の豫定でアメリカに派遣することに決した、會の名稱は遣米日本學生聯盟とし會長に新渡戸稻造博士を推す筈である

文部省でやる花嫁教育

◈……家庭教育に力瘤を入れて居る文部省では其の中樞機關として過般肝煎りとなつて大日本聯合婦人會を組織して各種の家庭教育の實際運動に着手して居るが今回其の第一歩として「よき家庭はよき花嫁より―」と云うスローガンを掲げて模範的花嫁養成教育を爲すことゝなつた其の理由は最近不景氣の爲中産階級以下の家庭の娘は嫁入前多くは農業商業の手傳ひを始め各種の職業婦人等となつて將來お嫁さんとしての知識や修養を積むことが出來ない爲結婚後本人並びに家庭の不幸を釀すと云う現象が多いゝので文部省ではあらゆる階級の女性に對して組織的に衛生、育兒、美容社交等花嫁としての必須な知識を敷ける爲本年三月先づ東京府下の未婚婦人に對して講習し漸次各縣に及ぼすと

◎文藝◎

喫煙文學（二）

東古福天

サア・ウオルタ・ロウリイが一服やつて鼻から煙を出してゐるとあはて者の下男が主君の顏内が火事だとか間違いして大杯の麥酒を頭からふつ掛けたと云ふ有名な挿話はどうやら眉唾ものらしいけれどもこの文武の好紳士―女王の寵臣が斷頭臺に上る最後の歩みに悠揚として金糸煙を燻したであらうとは想像するさへもすが〳〵しさの至りだ、或篤志家の研究に依ると、當時倫敦には七千軒以上の煙草屋があつて、賣上總額平均その頃の貨幣で三十二萬ポンドを下らなかつたと云ふ話が大き過ぎて煙に卷れた氣持がするが兎も角この樣な大金が煙に消へて行く次第なので時のジエムス王深く憂ひ親ら禁煙論一卷をものし給ひ黑奴の蠻風に感染する勿れと布告されたと云ふ、するとジヨン・シユアー・シルベスターと云ふ余り有名ならざる詩人が、土の卓見に共鳴して『叩き潰された煙草と打ち碎かれた煙管』と題する珍妙無類の韻文を發表した、こうして煙草賛否の筆戰が數年繼續した。

そう云へば目下日本でも財政不如意の折柄頭をひねくつた上句婦人用の細卷煙草を賣り出すことにした、これが例の矯風會とか云う女大學の連中の逆鱗にふれ、悶着を惹き起してゐるそうだが、脈をとる醫者自身にも賛否兩論あつて結着を見ない。ついでだから付け加へるが、ツゲールネフの『煙』はニコチン煙毒を論述した書物ではない。

飜つて日本へ始めて此の藥草を招來したのは元龜、天正の頃南蠻人の手に據つたものである德川時代の文學はどの頁にも煙草の匂ひのせぬものはない。それは元祿の浮世草紙から化政の人情本に至る迄大方廓文學であつて、そうして嘘と煙管とは傾城のつきものだから。それはさて置き何よりもなつかしいものは巣林子である。

『煙草喫んでも煙管より喉が通らぬ薄烟』の遠山がくどきや、お夏清十郎が末期の吸ひ付け煙草など喫煙文學の上乘である。

さてアスコットの殘りも少なくなつた、この續け降りでは買ひ出しも臆腔だから煙を卷くのもここらで遠慮することにせう。

鳴くみみづ

哲郎

○氣も遠くならんばかりの暑さかな此處に枯れたる大木のあり

○大いなる眞晝の息の淀むとき鳥さへ鳴かず人も思はず

○今日のこと漸くすんだ面持とうつろな心で夜をみてゐる

○婚禮の衣裳が出來たと云ふ便りなぜか男は寂しい氣持

○山燒きの余燼のまゝに夜となり月の出る頃故里を想ふ

○皮肉なる講師ありけり今更に年甲斐もない寂しさが湧く

○汗玉が眼に流れこむめまひがする吃とこらへて想ふ事あり

○一筋にその日のために揮る斧をよく切れるなと友は言ふなり

○プラジルは面白いと云ふ駄目といふ聽きつゝ土堀る鍬の重さよ

○何一つ見込のつかぬ生活にも黎明は朗か小鳥鳴きなく

○ポンデヤを云ふ人もあり云はぬあり人生觀は皆違つてゐ

○寢床の中だけが自分の世界なり此の手此の足ふんばつてれる

1932の尖端風景
かわるニツポン
『惡く思つて呉れるなよ』
スマートな姿に似もつかぬ
お孃さんたちのやくざ言葉

●…夏のころ、古い形容だが猫も杓子もと云つた具合に全盛を極めた女給さんの洋裝が、すつかり寒さに向つて來た今日此頃では殆ど影をひそめて了つたが、この冬を代表して銀座のペーヴメントを濶歩するお孃さんだけは―女給風情とは經濟的事情が違ひます―と云わぬばかりに九十九パーセントまで洋裝ならざるはない、しかもそのスタイルが益々スマートにシツクにピツタリと身體について來たことはこちら歸りが驚く程である、それと同時に驚くべきは彼女等の話す言葉の男性化―ではなくなつて更に一歩を進めてやくざ化よたもん化である

●…最近街頭でよく見かける圖であるが、まだやつと女學校の三年生位かなと思はれる位のガールが、あんまり長くないオーヴアー（今年はもう長い奴は流行らない）を著たモダンボーイを連れて歩いてゐる、このモボ―何れはダンスホールで知り合つたもので、十中の八九まで『お友達よ』とは云てはゐても事實上は『お友達以上』の關係に在るのではあるが、さりとて神聖なる戀人ではない、といふやゝこしいカテゴリーの中へ入る男―とにかくガールがボーイを連れて歩いてゐる、すると向ふから同じやうなスタイルをしたガールスの横隊が來るとする、で、もし彼女等が友達だつたとしたら、その男を連れたガールはすれ違ふ時につと立止つて、さてその横隊に向つてかう云ふんだから驚く『お前さん達惡く思つてくれるなよ、少しはわかるつもりだから』すると相手は『オーケー』と云つてさつさと行つて了ふ

●…この「惡く思つてくれるなよ」といふ言葉が街頭を歩く若い者の間に今や流行語となつて盛んに使はれてゐるが、それが外見はいともをとなしいガールスの間にまで使はれるんだからオソロしくな

●…最近女が男をステツキにして歩くことが大流行で、彼女等のプライドは目下人氣の焦點にあるボクサーを連れて歩くことである、丁度過去に於て相撲さんを連れて歩くのがプライドであつた如く……。だが、勿論すべてのボクサーは立派なスポーツマンであるから一緒に歩いたりなんぞは拒絶する、拒絶するだけにまた魅力は倍加するんださうであるから、ボクサーたる者須らく警戒するを要する次第

●…この間の暴力團狩りの飛ばつちりをうけて檢擧された某ヨタモン餘罪のうちに令孃との關係を子タに某良家をユスつたといふ件が出た、で早速調べてみると實際は令孃の方で積極的に出たことが判明した、そのヨタモン氏の曰く「どうしてけふびのお孃さんは凄ねもんさ、キツス位では氣が濟まないんです、わかつてますよ、○○○を用ひれば○○の出來る憂ひはないつてこと位はね」

●…一九三二年の新春街頭風景のうちに朗らかなものを見出せばシツクな洋裝をしたお孃さん達の男性化―否やくざ化よたもん化である

登錄商標

家庭温泉藥
遍照湯

傷、ヤケド、ウチイタミ、デキモノ一切乳の痛、皮膚病、ジ、淋病、子宮病、血の道、サンゼンサンゴ、ゲリ、リヨマチス、神經痛、貧血。御注文の時病狀明記下さい。送金コンバロル廿日分廿一釘、送料共。本舖神戸北長狹通四島田太光堂支店バイロ・ド・リモン安宅與平

Y. Ataque Caixa, 3046 S. Paulo

CASA TOZAN
MIZUKAMI & CIA.
COMMISSARIO DE CAFE'
Praça Mauá, 25 —— Santos

カーザ東山

ソロカバナ線總代理人 木村孝太郎
各驛代理人
パラグアス 黑岩秀吉
クアター 柞磨宗一
ジヨセテオドロ 今村新藏
プレシデンテ プルデンテ 片岡音市
アルヴアレス マツシヤート 木村孝太郎
サント アナスタシオ 澁谷駒平
プレシデンテ ウエンセスラウ 關常一

北パラナ地方總代理人 臼井介仁

A CASA GONÇALVES
Gabriel Gonçalves & Cia.
R. General Carneiro, 35-53-55=Caixa Postal, 383=S. Paulo

日本人農家に告ぐ!!!

カーザ・ゴンサルヴエスは、市場比類なき廉い値段で
鐵製諸工道具、農具一式、噴霧器各種、殺蟻用器具
硫酸銅、硫黄華、アルゼニコ、クレオリーナ等
及物類、食器類、チンタ各種、チトウ印ランプの日本農家供給者として
各方面の日本人農家に大勉強で提供して居ります

聖州内に通ずる 自動車路の發達

今や三千基米突に達す

今は世界を擧げて自動車、飛行機の時代である、だが遲れて發達の徑路に在るサンパウロ州は自動車路は鐵道には及ばない、歐洲に於ける自動車路は其の割合鐵道の三倍に達してゐると云されてゐる、右に對し年次表を記してみると

一九二一年　七九三哩
一九二二年　一、三四四哩
一九二三年　一、六四〇哩
一九二四年　一、九四〇哩
一九二五年　二、一二五哩
一九二六年　二、三九一哩
一九二七年　二、六五六哩
一九二八年　二、七五〇哩
一九二九年　三、〇〇〇哩
一九三〇年　一〇五キロメートル

その他郡部で修理改修を請負ひつゝあるのに合計二萬五千四百六粁の道路がある、そこで、それ等の道路を通過する車の種別を擧げて見ると、一九二七年に於ては機動車に依るもの、客運搬は八八、八一九臺、貨物運搬は一三四・三一八臺次に一九二八年に於ては機動車に依る客運搬は七四九・四〇五臺、貨物五九六・三六一臺、他種車客用六四九臺である

拜賀式と 新年宴會

内山總領事着任最初の新年たる昭和七年の新年は、元日午前九時から總領事館に於て拜賀式が行はれ、十時に至るや一同を設けの宴席に案内して總領事一場の賀辭を述べ衆と共に乾盃し、陛下の萬歲を三唱して後歡談に移れるが、此の日は午前署からす、眞に誂へ向きの新年日和りであつた、又三日には總領事は亞國より到着入聖するや醫大を訪問し、藥物標本、醫學雜誌の交換を約したるが、六日には同仁會を訪づれ十日發リオ丸に便乘し北上の途に就き、北米合衆國、加奈陀、歐洲を經由してトルコに這入る豫定だと

川西領事夫人 リオ丸で歸國

川西領事夫人は、サンパウロ婦人社交界に總領事夫人を助けて汽船は商船になつてより一萬噸級大型汽船となり、船體の動搖少なく船に弱い人々には至極好都合にて右の通り航海日數も短縮されるとせば今後サントスより日本行三等客のアフリカ經由船を利用する者漸增するならん殊に九州中國方面行船客は鐵道連絡にも門司經由便利なるべしと

家庭常備藥の 配給近々開始

家庭常備藥無料配給は先づモヂアナ線を第一として行はれる筈であるが、既に大河内製藥所へは十六箱發送の命令書が來てゐる由であるから、第一回發送は近日中に實施の運びとなるであらうと

宣傳の使命を帶び 佐藤次郎氏歸國

豫て報道の如く、ノロエステ線代表的人物として其の人ありと知られたる福島縣人佐藤次郎氏は、總領事館の選に依り母國に對するブラジル宣傳の使命を帶び、來る十日サントス出帆のリオデジヤネイロ丸にて歸國の途に就くべく昨七日來聖せるが、總領事館及び其の他と打合せを爲し且つ舊い友達から祖道の宴を張られ旺溢せる元氣を以て明日サントスへ下る筈である

▲鄕里送金相場　橫濱正金銀行リオ支店鄕里送金相場一月四日日本金（圓に付）六弗〇八十

病院設立期成箱の 成績は良好

内山總領事が一番に力を入れてゐる例の赤い期成箱の第一號が十二月三十一日に領事館で開かれた處、驚く勿れ大枚五十二ミルが飛び出した、當日までに地方青年、小學生其他の篤志家から領事館へ直送して來たものが百七十三ミルに上つてゐたので合計二百二十五ミルは早速銀行へ預け入れる事になり、期成箱は既に第六十一號が配給されてゐるので平均白ミルとみても六コントスは下らぬと豫想し、總領事は大滿悅の態であつた

滿洲醫科大學教授 久保田博士來聖

久保田醫博の專門は藥物學で、在滿二十年の久しきに亘つて、支那奥地はもとより遠く印度までも藥草研究の爲め行脚し斯界の泰斗として有名であるが、今回植物性藥料研究の目的でペルシヤ、トルコ方面へ向ふ途中南米に立寄つたもので、本月四日リオ到着入聖するや醫大を訪問し、藥物標本、醫學雜誌の交換を約したるが、六日には同仁會を訪づれ十日發リオ丸に便乘し北上の途に就き、北米合衆國、加奈陀、歐洲を經由してトルコに這入る豫定だと

本年度大阪商船の 南米航路變更點

大阪商船は荷客の利便を考慮し經營の合理化を計り、本年一月日本出帆船より定期に變更を加へ、寄港地の整理、各地碇泊日數の短縮に努めつつあるが、南米に關する重なる變更は左の如くである

一、「アエノスアイレス」碇泊は從來一週間乃至十一日なりしを五日乃至一週間とせり

二、「サントス」へはアエノス丸、サントス丸型のデーゼル船は從來通りの道順にて來航するもプラセア丸型の汽船（阿弗利加南米延長線）は「ケープタウン」より「アエノスアイレス」に直航、夫れより「サントス」に來り「リオ」「アフリカ」其の他經由日本行となる

而して又サントスより日本歸國の場合、北米經由線デーゼル船は橫濱迄六十二、三日、アフリカ經由汽船は門司迄五十八日標準である、後者のアフリカ經由

酒寄サントス駐在員 榮轉歸國

ブエノス・アイレスよりサントスに轉じ、南米在勤數年一日の如く忠勤を抽んでた大阪商船會社サントス駐在員の酒寄守氏は今回大阪本店に榮轉する事とならう、後任者宮崎進氏に事務引繼を完了し、重い責任を肩より卸して來る十日サントス發のリオ・デ・ジヤネイロ丸にて家族同伴歸朝の途に就かるゝ事となつたが、在留同胞より惜まるゝ裡にもサントス在住者よりは特に別れを惜まれ送別會せめに日も尙は足らぬと云ふ有樣であるとのこと

尋人廣告

福井縣　家長　岡本辰雄　昭和二年六月神戸出帆　サントス丸便
同　同　岡本銀藏　昭和二年七月神戸出帆　マニラ丸便
同　同　橋本清八　昭和二年六月神戸出帆　サントス丸便
同　同　木下秀　昭和五年六月神戸出帆　リオデジヤネイロ丸便
大阪　同　加藤善一　昭和五年十月神戸出帆　サントス丸便
廣島　同　市岡義登　昭和五年四月神戸出帆　博多丸便
同　同　松本奎一　昭和五年三月神戸出帆　河内丸便
岡山　同　角田銳伸　大正十五年十月神戸出帆　ラプラタ丸便
福岡　同　頓宮卯太郎　大正十三年五月神戸出帆　カナダ丸便
長崎　同　中島留市　右記ノ人々母國ニ永ラク音信セザルタメ鄕里親族ノ方ヨリ弊方宛現狀取調ベ方依賴相受ケ候モノニ就キ御承知ノ方ハ同人等ノ現住所並現狀御一報相煩度候

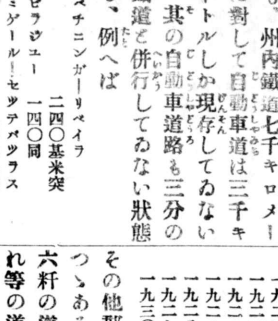
昭和六年十二月卅日

海外興業會社伯國支店
Caixa Postal, 3015 S. Paulo

◇日本運絡都便物◇
一月十六日紐育へ向けリオを出帆するから日本郵便は十五日午後三時まで聖市郵便本局へ投函のこと

DR. Y. KIKUCHI
Medico - Operador e Parteiro
Rr Mar. Floriano Peixoto 97
(Gonzaga) Tel. 1403 Santos

ドクトル 菊地圓平
フロ・ル・マレシャル・マンス市
七九街ポイショット・ペイリアノ
三〇四一電話（ガンザガ）



CASA S. BENTO
町ナーリョエン
作製自家及輸出
Caixa 35 - Cabina
N. C. B.
山下雜貨店

NIPPO-BRASILEIRA
CLINICA DENTISTA
醫科齒科
聖市ルゼダス街一〇（中矢商店の前）
日伯齒科醫院
電話二一三〇二九
村上眞市郎

Garage Congresso
(JAPONEZES)
Praça Dr. João Mendes, 3
Tel. 2-0081 S. Paulo
ガラージ コングレッソ
電話二一〇〇八一
サンパウロ市プラサ・ドトール・ジョアン・メンデス三
毎夜何時でも御呼出しに應じます

私立女子裁縫講習所

入學隨意　並に男女洋服調製
ノロエステ線リンス市ジェツリーナ街道サンタカーザ前邊
伊藤定五郎

モンテビデオ丸 呼寄移民氏名

北海道　中藪勝義
福島　渡邊安藏
三重　島田妥　外五名
岐阜　細江蓊　外二名
福井　加藤早里
同　小島福雄
同　高木實
香川　森光眞
福岡　鬼島ナカ　外二名
熊本　高野ミツ子
同　角田收　外一名
同　春田マサエ
沖縄　仲本依仁
同　金城カナ
同　諸喜田マチ
同　王城マツ
同　宮里ウト
同　城間カマダ
同　與儀キク
同　知念ミツ
同　宮城條俊
同　比嘉マツ
同　當山平正　外一名
同　新垣カマト　外二名
同　王城カメ
同　仲尾次カマト　外一名
同　新垣加那　外一名
同　神谷龜
同　神谷三良
同　仲座カメ　外一名
同　與那嶺マス
同　新垣初　外一名
同　王那覇常佐

本船は來る一月十四日サントス着豫定に候間呼寄關係者は至急現住所御通知相成度候

昭和七年一月五日

海外興業株式會社
伯國支店
郵函　三〇一五

8 de Janeiro de 1932 No. 750
Noticias do Brazil
昭和七年一月八日 第七百五十號 金曜日

敵討鎗諸共

長谷川伸

左右なく二人ともに近づかない五郎兵衛は心得のある武士だ、勝馬が持つ溢れる殺氣を直感じずにゐなかつたのである。

『五郎兵衛殿、武士の意氣地はどうともいたし難い、今夜こゝにお待ち受けしたのは、申すまでもなく貴殿の一命頂戴の爲です、勝負は運、拙者が落命しても心殘りは更にない、世に望みの絶えた勝馬です—用意よろしくば聲をおかけください、堂々と勝負を決しませう』

『いや待つた』

『何ッ、待て、待てとは五郎兵衛殿』

勝馬は眼に血を滲ませて詰寄つて罵つた。

『卑怯だぞ』

【二】

『まあ勝馬殿、氣を鎭めなさい拙者は立會を避けるのではない好ましいとは思つてをらぬが、からいふ場合に譯もなく、のがれたがる程臆した五郎兵衛ではない』

『然らばなせだ、待とは何事』

『勝馬殿は必勝を期してをられるだらうな、拙者もまた貴殿に討たれるとは斷じて思つてをらぬ、勝負は白刄を交へてからでなくては神佛にもわかるまい、故に、お互にいふべきことはいつておきたい、さもないと二度とお互に聲を聞ことが出來ぬ』

『拙者は聞きたい事がない』

『いひたい事もござらんか』

『それはある、あればこそ今夜こゝに貴殿を討つて無念をはらすのだ—それも今更返らぬ愚痴だ、所詮刃にものをいはせればそれでいゝのだ』

『そこまで突き詰て思ひ入つてゐられる、それを無理とは更に思はぬ、若い人の心では、この度の思ひがけぬ婚姻破却は、面目を失しさせる事この上なしだ無念に思ふは至極だ』

『拙者は面目を心配してをらぬ外聞がどうであれ、そんな事は勝馬の知つた事ではない、拙者は五郎兵衛殿が憎い、寸斷してもなほ心やりとはならぬ程憎く思うてをる、親は子の心を知つてやらうとはせぬ、それが拙者をして貴殿を憎ませる』

『親は子の心、とは、娘永の心をこの五郎兵衛が頓着せぬといはれるのか』

『さういはれぬやうに貴殿はしたか』

『いたさぬ。それは是非もない事だ、主を持つ者の辛さ、武士であるが爲の辛さ、何事も辛さに耐へねばならぬのが浮世だ、苦しさを嘗めるのは親としての五郎兵衛のみではない、娘永も同様だ——可哀さうにあれは胡沙吹く風に立つ西施に等しい悲しい身の上の女だ。その悲しい哀れさをわかつてくだされるだらう、なう勝馬殿』

『破談となつた今、拙者は返事をするのも厭だ』

『それでは娘が不便だ永は郡氏に戀焦れてゐる、返す返すも不便な身の上なのだ』

『それ程嘆息するなら何故、永殿の幸福をはかつてやられぬのだ』

『武士には忠義が大切だ』

『沒義通な忠義でも大切か、拙者ならばそんな忠義は決していたさぬ』

『しかし勝馬殿、この縁談を破却させた一半の原因は貴殿にもある、娘が悲嘆にくれる涙の幾分は郡勝馬が手づから絞つたも同然だ、此責は貴殿も免れぬ』

『何ッ、そんな、そんな事があるものか』

勝馬は明かに狼狽した

『ある、貴殿は箱根番所で何をした』

『あれは大名の意氣地を貫いたのだ、あれとこれとは違ふ、まさかにその返報で尼ケ崎公がしたのではあるまい、よし返報にいたしても、惱み嘆くは拙者ばかりではない永殿もだ、娘の嘆きは親の嘆き、返報を受けるのは貴殿もだ』

『勝馬殿はさう思つてをるゝのか、それでもよい、拙者はさう思つてはならぬとはいはぬ』

『時が移る、いつまでの長談義だ、まだまだ果し合ひはいたされぬといはれるのか』

『もう暫くだから待つてくれ』

『いふ事があるなら速にいうてください』

『勝馬殿、勝ちは拙者か貴殿かわからぬ』

『勿論、そんな事がわかるものか』

『拙者が勝てば豫ての所存をそのまゝにやつてのけるが—、萬一拙者が討ち果されたら、勝馬殿』

『何です』

『娘をつれて行つてくださらぬか』

『えッ』

恩はず勝馬は刀のくりかたに先刻からかけてゐた手を、はなしてしまふまでに驚いた

『突飛な事を聞かれるかも知れぬが、こゝ只今の果し合ひは、拙者の武運の强弱をはかるだけとは思はぬのだ、娘の運命を右するか左するかはこの白刃をとつての爭ひで極まる、と拙者は思ひ入つたのだ、拙者が勝てば酒出の家名大切、主君專一に娘の涙などは拂ひのけて成行くまゝに進むのがよいのだ』

『—五郎兵衛殿が拙者のこの手のうちに斃れたら—永殿をどうしろと申されるのだ』

『貴殿の勝手だ、思ふ通りになさい、まさかにその時、貴殿は祿を食んでもゐられまい、いづれ浪人するのであらう、或は悴元助などから敵と狙はれるかも知れぬ、いやいや元助はさうした事はしまい、あれは敵討などをする男ではない』

『拙者が浪人したらどうしろといふのだ』

『はてわからぬ男だ、勝手にやれといふのだ』

橋の兩袂から地覆の上に跫音をたてゝ、迂濶とやつて來た通行人があつた、その三四人の人たちは、橋の中程に立ち話しをしてゐた二人の武士が、パッと互に飛びしさつたと思ふと同時にピカリと拔刀したのを見た。

『あッ—切り合ひだッ』

その人たちは五郎兵衛と勝馬とを挾んで、その前後に稍遠くべたべたと地覆の上に聲を呑んでへたばつてしまつた。

御洗髪併にマッサージ
御調髪毎に致します
親切叮嚀
相原理髪店
（リンス裁判所前）
バリカン研ぎも致します

カユミあるデキモノには
ビシノール軟膏

Dr. S. TAKAOKA
MEDICO E OPERADOR
R. Cons. Furtado, 45 S. Paulo
高岡專太郎
診察 午後三時より 同 六時まで
聖市 コンセリエイロ・フルタード街四五
電話 二一四〇七五

O MELHOR SERVICO DE CAMARA ESCURA
CASA FOTOPTICA

ARTIGOS
AGFA, KODAK, ZEISS
RUA SÃO BENTO, 45
REVELACOES, COPIAS, AMPLIACOES

矢野商店
コチア モンニヨベリヨ
内外雜貨食料品各種
日本品鑵詰、ケズリ節、乾鰯、イリコ、淺草海苔、カンピヨー、菓子、酒肴、金物、小間物、反物

Yamato Kinjô
CIRURGIÃO DENTISTA
Condessa São Joaquim, 26
Esquina da Rua Conde São Joaquim
Telephone, 7-3384 São Paulo
齒科醫
金城山戸
聖市コンデサ・サン・ジョアキン街二六番 電話 七－三三八四

YAMA-K. SHOKAI
SHIP-CHANDLERS
Rua General Camara, 133 SANTOS
大阪商船株式會社
國際汽船株式會社
御用達
各艦船食糧品賣込業
K 合資商會
小淵友一
前田京一
南米サントス市ジェネラルカマラ街一三三
電話セントラール一四七

增補訂正第三版の
殘本僅少
明日と云はず今日今直ぐ
お求めをお勸めする
現下の財界不況に目覺めた同胞は將來經濟的基礎の確立を期せねばなりませぬ、而して吾々の手腕力量は葡語に據つてのみ表現し得る此の
送料共 二千ミル
伯剌西爾時報社編纂
改訂ブラジル語講習錄
時に當つて本社編纂の葡語講習錄の存在をお忘れなく。若き諸氏よ葡語獨習書として迷はず本書を撰擇されよ。本書は葡語のイロハから初まり文法、商業文、公文、書翰に至るまで極めて解り易く説明してある上に附錄としては日伯兩語の病名、藥名及び使用法イロハ順に列記し且つ吾々に最も必要なブラジルの法律規則及び慣例の大體を邦文に譯して日用の便に供へてあります。
發行所 伯剌西爾時報社
發賣所 伯剌西爾時報社、同リンス支社、ブ・プルデンテ支社、聖市瀨木、羽瀨兩商店

Ohara Irmão Cia.
Rua Paula Souza. 46-B — São Paulo
Telephone 4-2831 — End, Telegraphico "OHARA"
營業課目
本店 內外品雜貨商 農產物仲買 精米、精綿、珈琲精撰工場 ノロエステ線アラサツーバ市
支店 農產物賣買 精米工場 ノロエステ線グアラペス町
支店 農產物賣買 同委託販賣 食料品卸賣
聖市パウラ・ソーザ街四十六—B
電話 四一二八三一
大原兄弟商會